

# 「七夕まつり・鈴の音市」市民ステージ出演者募集

松阪市の中心市街地を元気にしたいという想いで開催する「七夕まつり・鈴の音市」は、今回で15回目を迎えます。このイベントは市民の方々が中心となって、屋台やパフォーマンスなどを行なう事業です。今年も市民ステージの出演者募集を開始しました。グループの発表、自己アピール、本気ライブなどで一緒に楽しみましょう！

## 概要

日時：平成19年8月4日(土) 17時～21時  
会場：松阪市中心市街地(屋外事業)  
募集内容：音楽、パフォーマンス、お笑い、ダンスなどジャンルは問いません。  
出演時間：1組30分以内(舞台転換を含む)  
ステージ：間口6m×奥行3m(バックパネルなし)  
注意事項：ドラムセットは不可です。基本的な音響設備はご用意しておりますが、特別な機材は、各自でお持込みください。詳細はお気軽にお問合せください。

## 応募方法

詳しくは当センターのホームページをご覧ください。お電話でお問合せください。  
ホームページ ▶ <http://www.city.matsusaka.mie.jp/kyodo/>  
電話番号 ▶ 0598-26-0108 (担当：濱田)

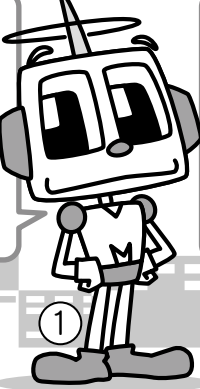
## 応募締切

平成19年7月20日(金)  
※予定枠が埋まり次第終了となります。お早めにお申し込みください。

# キャラクターの名前が決まりました！

キャラクターのネーミングにたくさんのご応募ありがとうございました。選考の結果、松阪市在住の匿名希望さんが考えていただきましたお名前を採用させていただくことになりました。おめでとうございます。

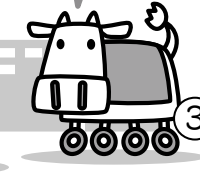
ボクの名前はマツハです。思い立ったら即行動！勢いなら負けないよ。



ワタシの名前はミライです。松阪の未来のために着実に進みます。



モオーー。【訳】モータです。よろしく。



※応募者全員に参加賞のプレゼントがあります。参加賞の受取方法等、詳しくは後日メールにてご連絡させていただきます。



# 募集中 カルチャースクールの講師を募集しています！

空き店舗を活用した「カルチャースクール」を実施します。只今、その講師を募集中です。講座の内容は、音楽、芸術、ダンス、語学などジャンルを問いません。講師経験がある方の本格的な講座でも、これを機会に講師にチャレンジしてみたい方でも、市民活動団体が推進する内容の講座でも、趣味の工芸講座でも、結構です。気軽に「学び」、「知の交流」を楽しみませんか？

講師へのサポートはどのような内容がありますか？

空き店舗の家賃、基本的な備品購入などは、主催者が負担します。さらに講座を広報するチラシなどの経費も主催者が負担！講師に利益を得てもらえるようアドバイスも行います。

日程と会場は？

10月から開始し、週1回程度で一定期間(1～6ヶ月間のご希望期間)の日程です。会場は、松阪市中心市街地の空き店舗です。

さらに詳しく知りたいのですが…

近日中に行う説明会で詳しくご案内します。日程が決まり次第、ご連絡しますので、お気軽に詳細を聞きに来てください。

説明会の申込方法と締切は？

申込方法は、件名「CB説明会参加希望」のE-mailで、「住所・氏名・TEL・講座内容」をご連絡ください。お電話でも結構です。締切は7月20日(金)必着です。

問い合わせ

TEL：0598-26-0108 (担当：米山)  
E-mail：katsudou@ma.mctv.ne.jp

## おすすめ書籍紹介

## 書籍の森

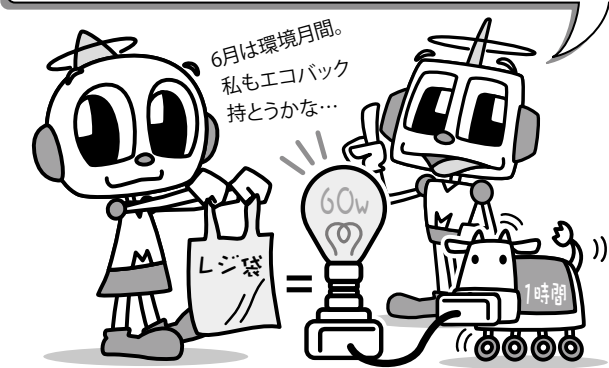
こんな雑誌を見つけました！  
エコを感じるココロ、「エココロ」/ecocolo



いま、地球環境が大変なことになっていることは誰もが知っている。温暖化の影響が気候風土を激変させた様子を訴えたドキュメンタリー映画「不都合な真実」がアカデミー賞を取るほど注目されたり、アトピー性皮膚炎や子どもの集中力の無さは環境ホルモンのせいかもしれないと聞かされたりして、「地球だいじょうぶ？」と感じ始めている。かといって、近所のスーパーでエコバックを勧められても「ゴミ袋として使うからレジ袋はもらってきて！」と、妻に怒られれば、エコバックより無料のレジ袋を選ぶ夫もいるのだ。地球規模の環境変化を恐れつつ、我が家のサイフの方がもっと怖かったりする。

この雑誌、エコを感じるココロ、「エココロ」は、「エコロジー(環境)」とは切り離せない「エコノミー(経済)」の側面からも、楽しくわかりやすく、私たちの社会問題に対するセンスを高めてくれる。例えば、この雑誌を一冊買うたびに10円程度が、世界の課題解決に取り組むNGO/NPOに寄付される。また、エネルギーを自家発電する可動式の住宅「0円ハウス」の記事では、家が「施主のサイフの豊かさ」を象徴するばかりでなく、「環境負荷が少ないという豊かさ」もあり得ると気付かされる。「21世紀以降は『環境を守る』という発想では駄目だと考えています。『今ある環境を守る』ではなく、『環境を作っていく』という視点に立つべきだと思います」と日本を代表する某ジャーナリストが語っている。どんな未来環境を作るかは我々のココロエシだいというわけだ。

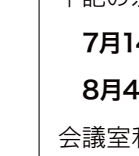
さて、ここで問題。あなたが、スーパーでもらうレジ袋一枚を作るために、原油を何ml使うでしょうか？(ヒント:60ワットの電球を1時間つけることができる量らしい) 答えは…書籍の森の本棚でね！



6月は環境月間。私もエコバック持とうかな…



60w



1時間

市民が創る市民活動の情報紙～アロマ

# AROMA

次回発行は8月中旬です。募集・イベント・事業案内など、共有したい情報をお持ちの方は、「アロマ掲載希望」の件名で「タイトル・趣旨・内容・日時・場所・問合せ先などをご記入の上、松阪市市民活動センターまでE-mailかFAXにて送付してください。次回の原稿締切は2007年7月28日(土)です。担当/澤・北西

## 松阪市市民活動センター

〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F 開館 月曜～土曜日/10:00～22:00

TEL 0598-25-3801(予約専用) 0598-26-0108 FAX 0598-25-3803 E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

利用	会議室	大会議室…机10 椅子30 (600円) 小会議室1…机4 椅子12 (150円) 小会議室2…机6 椅子18 (200円) 小会議室3…机4 椅子12 (150円) 外会議室…机8 椅子24 (400円)	機材等	印刷機(紙持込) / コピー機 マイク/プロジェクター 他
	利用料	料金は1時間。大小会議室の組み合わせ可。 ※平成19年5月予約分よりこの料金が適用されています。	利用申込	申請書類は窓口でご記入いただくかお電話にて予約後、ご提出ください。

▼松阪市市民活動センターホームページ  
<http://www.city.matsusaka.mie.jp/kyodo/>  
▼市民活動情報サイト(登録団体の情報、会議室の空き情報)  
<http://genki365.net/gnkm/customer/matsusaka/>  
▼市民活動情報サイト(携帯版)  
<http://genki365.net/gnkm/i/>  
※ドメイン指定受信を設定されている方は「ma.genki365.net」を受信できるように指定してください。



古紙配合率100%再生紙と環境にやさしい植物性大豆インクを使用しています。

# 市民が創る市民活動の情報紙～アロマ



発行…松阪市市民活動センター  
〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F  
開館 月曜～土曜日/10:00～22:00  
TEL 0598-25-3801 ▲予約専用  
0598-26-0108  
FAX 0598-25-3803  
E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp



ちょっと気になる  
団空  
今回取材させていただいたのは…  
【おむすびの会】さんです



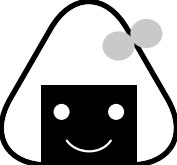
おむすびの会 代表の中西愛さん

## 無理せず楽しくLOHASな育児

近年、LOHAS(ロハス)やナチュラルライフという言葉が耳にする機会も多くなった。Lifestyles Of Health And Sustainabilityの頭文字を取ったLOHASとは、健康と持続可能性の(もしくはこれを重視する)ライフスタイルのことで、環境問題が取りざたされている昨今、健康や環境意識の高い人たちの関心を集めている。松阪を中心に活動をする「おむすびの会」はナチュラルライフと自然育児を楽しくLOHASな団体、自然育児をしているお母さん達のネットワークづくりとして設立し、自分達の生活に密着した活動を行なっている。「自分たちの出来ることを出来る範囲で、楽しみながらやってるんです」と、代表の中西愛さんは話す。メンバーの多くは子どもを育てるお母さん達。育児と共に無理することなく活動を続けている。「楽しみながら」というのがこの会の良さ。活動自体が負担にならぬよう、育児と上手くバランスを保っているようだ。

## 子どもに辛い想いはさせたくない

現代社会の問題の一つでもあるアレルギー。アトピーや花粉症など多くの人が悩まされている。当然のことだが、原因は一つではない。アレルギーを引き起こす物質は私たちの生活の中に蔓延している。代表の中西さんも含め、メンバーにはアトピーなどのアレルギーに苦しんだ経験を持つ人も少なくない。「自分が経験した辛さを、子ども達にはさせたくない」という想いも、この会を設立した大きな要因だ。肌に触れるもの、口にするものは、極力人の身体に優しい自然なものにする。「人によっては『そこまで神経質にならなくても』と言われる方もみえます。考え方は人それぞれですから否定はしません。自分たちが安心出来るもの、納得出来ることを子育てに役立てられればと考えています」と、この会のメンバーは話す。人の意見を否定せず、自分達の考えを押し付けない。この会の趣旨を理解し、賛同するメンバーの足並みは揃っているようだ。



◀ブログトップページのおむすびの会のマーク  
このかわいいマークもパソコンの得意なメンバーが作ったもの。リボンがツメボシで出来るそうです。  
おむすびの会の名前には人と人とおむすびという意味も込められています。ブログやSNSの活用により、会のメンバーは元より、全国の自然育児に関心のある人達とおむすびはれているようです。

## 【講演会のお知らせ】

# 『じょうぶな子どもをつくる基本食』 ～ 幕内秀夫氏 講演会 ～

未来を担う子ども達の健康を守るカギは日本の伝統食にあり！力を抜いて健康的な食生活を実践する方法など、ベストセラー「粗食のすすめ」の幕内秀夫氏の面白くてためになるお話しを一緒に聞きましょう！

日時 平成19年7月1日(日) 13:30～15:40(開場13:00)  
会場 松阪市子ども支援研究センター 松阪市川井町690-1  
参加費 前売りチケット800円・当日チケット1,000円  
お問合せ 090-4405-7715(フルスミ)  
0598-21-2602(かねこや)  
主催 学校給食と子どもの健康を考える会・松阪  
後援 松阪市教育委員会、おむすびの会



